

運動の不器用さのある子どもへの理解 ：DCD(発達性協調運動症)を知る

これまで単に「運動が苦手」「運動神経が悪い」などとしてあまり注目されてこなかった発達障害の一つである「発達性協調運動障害(DCD)」に焦点を当て、基本的な理解を深めます。また、DCDから改めて子どもにとってのスポーツの意味を問い直し、運動の不器用さのある子どもへの支援について考えます。

講師

北 洋輔 先生

慶応義塾大学 文学部 心理学専攻 准教授

「DCD・不器用な子ども楽しめるスポーツがある社会のために」編著者

日時

2025年2月4日(火)

18:30~20:00 (質疑応答を含む)

- 対象者：宮城県・仙台市における小学校・中学校・高等学校の教員、および特別支援に関心を持つ教育関係者、スクールカウンセラー、大学生・大学院生。
- 開催形式：Zoomと対面のハイブリット開催。
- 参加定員：**Zoom100名、対面会場50名。**
- 対面会場：東北大学川内南キャンパス文科系総合研究棟(C14) (教育学研究科) 306教室
- 参加費：無料



お申込み方法

参加をご希望の方は右のQRコードもしくは下記のURLから申し込みフォームへアクセスし、必要事項をご記入ください。

【申込URL】<https://forms.gle/jyy7nIWGBf4PNBq88>

申込締切：1月26日(日)

(ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。)

お問い合わせ：psc.seminar.2@gmail.com



<後援> 仙台市教育委員会 / 宮城県教育委員会 / 宮城県臨床心理士会